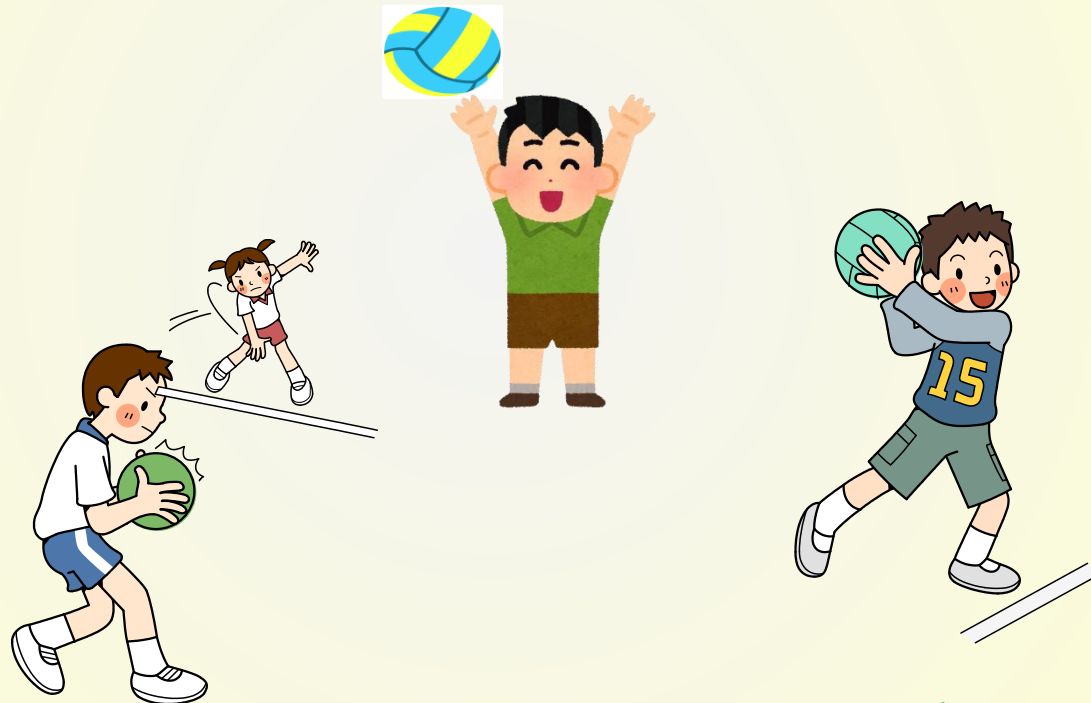


SELECT10

【2021～2030 中長期プラン】



JDBA普及委員会

20210830

基本方針

普及委員会

I 人財発掘

ドッジアドバイザー（指導者、審判員、競技者）の育成

JDBA理念の理解・事業の目的に沿った普及活動、普及技術の理解

II D2、D3、シニアカテゴリーの新たな事業展開

行政や企業とコラボした事業展開 他

III 普及目的の大会運営

U15の全国大会

都道府県選手権（プレ国体） 他

IV JDBAと加盟団体・ブロックが

協力・連携を密にした事業の実施

I 人財発掘

1 ドッジアドバイザーの育成

- (1) 指導者、審判員、競技者における普及活動
- (2) JDBA理念の理解
- (3) 事業目的に沿った普及活動、普及技術の理解
- (4) 普及技術の理解・習得
- (5) 加盟団体・地域の実態に応じた普及活動



II D1(G)、D2、D3、シニアカテゴリーの 新たな事業展開

1 行政や企業とコラボした事業展開－1

(1) 自治体のニーズに入り込んだ活動

- ① 放課後児童クラブ
- ② 子ども会事業
- ③ 公民館事業
- ④ その他



II D1(G)、D2、D3、シニアカテゴリーの 新たな事業展開

1 行政や企業とコラボした事業展開－2

(2) 企業の広告活動等を利用した活動

- ① 鹿島アントラーズ地域貢献事業（茨城県）
- ② 企業名打ち出したドッジボール教室
- ③ その他

(3) ご当地企画を利用した活動

- ① ○○温泉復興イベント
- ② その他



II D1(G)、D2、D3、シニアカテゴリーの 新たな事業展開

2 JDBA・加盟団体・ブロック主催事業－1

(1) 既存の教室の継続

- ① おやこどっじすくうる
- ② SMILEドッジボール教室
- ③ Let's enjoy ドッジ

注) 目的・対象・継続性のある事業に



II D1(G)、D2、D3、シニアカテゴリーの 新たな事業展開

2 JDBA・加盟団体・ブロック主催事業－2

(2) 新たな事業の展開

- ① D2・D3の新たな普及企画
青空ドッジ・公園ドッジ（手ぶらでドッジ）
ブロック大会、交流会 等
- ② D1・D1-G後の活動の保証
U-15（中学生）の活動の提供
- ③ その他



Ⅲ 普及目的の大会運営

1 U-15の大会

(1) 中学生の活動の場を構築

各加盟団体 交流戦 リーグ戦 県大会 等

各ブロック 交流戦 リーグ戦
ブロック大会 等

JDBA 交流戦 全国大会 等

※普及のために助成制度を活用・・・実践・検証



Ⅲ 普及目的の大会運営

2 都道府県選手権(プレ国体)

(1) 全日本選手権・全日本女子選手権の活用

- ① 都道府県対抗の部新設
- ② 新設可能カテゴリー

U-15 O-16 等

(2) 国体デモンストレーションスポーツ活用 等



IV JDBAと加盟団体・ブロックが 協力・連携を密にした事業の実施

1 普及委員会組織の構築

(1) 役員構成

委員長→副委員長(東日本担当)→北海道、東北、関東
// (中日本担当)→北信越、東海、関西
// (西日本担当)→中国、四国、九州
普及委員(4名以内)

委員長 1名 副委員長 3名 ブロック部長9名
普及委員 4名以内名

※ 副委員長とブロック部長兼務可 合計18名程度で構成



IV JDBAと加盟団体・ブロックが 協力・連携を密にした事業の実施

2 普及委員会内の連携

(1) 普及委員会会議

- ① 定例会議
- ② 情報交換会議
- ③ 臨時会議 等

(2) ブロック・加盟団体との連携の確立

- ① 会議内容の伝達
各ブロック部長⇒加盟団体普及委員長
- ② 加盟団体・ブロックからの情報の共有
各種会議の有効活用



IV JDBAと加盟団体・ブロックが 協力・連携を密にした事業の実施

3 D1・D1-Gカテゴリーの普及

(1) ブロック・加盟団体との連携

① 加盟団体の実態に応じた普及活動

R 実態・課題の分析

P 普及計画 いつ、どこで、誰が、何を

D ドッジボール体験会・教室の開催

C 定期的・継続的な展開 事業の振り返り

A 戦略的な事業の練り直し

② 既存事業の運営方法の検討

③ ドッジアドバイザーの積極的活用



IV JDBAと加盟団体・ブロックが 協力・連携を密にした事業の実施

4 各種事業の展開

(1) 主催事業について

- ・ 各事業の主催・主管・後援
- ・ 加盟団体・ブロックとの共通理解

(2) 委員会相互の連携

競技委員会・・・審判員養成講習会 他
指導委員会・・・指導者養成講習会 他
国際委員会・・・シングル・マルチ普及 他





未来に向かって

取り組みます

J D B A 普及委員会